

伊勢崎市PTA連合会たより

— 第10号 — since2013

令和6年3月 発行

伊勢崎市PTA連合会は、市内小中学校のPTA会長等の代表者による連合会です。

子どもたちの輝く未来と持続可能な社会のために

◆伊勢崎市PTA連合会長 山田千広◆

新型コロナウイルス感染症の位置づけが「5類感染症」になり、各单位PTAの活動、市P連、県P連の活動も徐々に活発になった一年であったと感じます。

コロナ禍を経てPTAの活動は大きく変わりました。市PTA連合会では、負担の軽減と運営の効率化のために、令和6年度から女性委員会と家庭教育委員会を統合し、家庭教育推進委員会として新たにスタートすることとなりました。単位PTAにおきましても、専門委員会や行事の効率化や負担軽減が多く为学校で行われているようです。このような取り組みによって、より良いより活発な活動へつながることを期待します。

しかし、コロナ禍は地域を支える様々な団体を弱体化させている面もあります。地域の担い手として地域を支えてきた多くの団体がコロナ禍を経て岐路に立っているのではない



【5月 市P連総会】

でしょうか。PTAも例外ではありません。

負担を押し付けあうことなく、自主的・主体的に楽しく取り組めるPTA活動を実践し、子どもたちの学びと健全育成をサポートし、子どもたちが安心して暮らせる地域をつくることを目指して、学校と地域とともに活動していくPTA活動をできればと考えています。

◆女性委員会 委員長 伊藤梢◆

今年度はコロナも5類になり、多くの活動ができるようになりました。活動としましてはワクワク子育てトークングを中心に、市内小中学校の保護者との交流や情報交換など、子育てに関する勉強や研修会などを行いました。ワクワク子育てトークングでは子育てによる悩みや各家庭での子どもに対しての接し方など、今後の子育てのためになる事を学びました。今年度、初の試みとしまして給食調理場見学なども行いました。単Pだけでは学べない多くの経験ができ、とても勉強になりました。

来年度より女性委員の活動は理事の活動と統合し活動内容も変わってくると思いますが、この活動に参加でき多くの事を学べ、とても貴重な経験をさせていただきました。



【11月 給食調理場見学会】

◆読書推進委員会 委員長 福田正子◆



読書推進委員会では、実際の子どもの声を聴き、「子どもが親と一緒に読みたい本」という視点でリーフレット作成に取り組みました。読書推進を親子、祖父母まで広げ家庭で読書を楽しんでいただけたらと思います。

また、「読書の街いせさき」関連事業として「家族ふれあい読書新聞」の選考を行いました。素晴らしい作品が多く、各ご家庭の読者への造詣が深いことに感銘を受け、選考は難航いたしました。来年度以降も多くの作品を期待しています。

一年を通して、活発に意見交換を繰り返し、委員会を運営できたことに感謝申し上げます。

◆ 家庭教育委員会 委員長 市東剛 ◆

本年度家庭教育委員会は部活の地域移行に関する情報交換をテーマとしました。主に文科省の方針や群馬県の情報を中心に情報共有を進めました。国の基本方針が令和7年度以降の平日部活の地域移行から、令和7年以降に土日の部活動を地域移行へと後退した内容に変化したため、移行期限に余裕が生まれました。県の検討委員会の名称は「部活の地域移行検討委員会」から「地域クラブ活動体制整備検討委員会」と名称変更となりましたが、現状の部活動をそのまま地域へ移行することよりも、地域において、如何に生涯教育の場としての文化スポーツ活動の拠点を作り上げていくかに、軸足を移したと感じます。

いずれにせよ教員の負担軽減という喫緊の課題解決は先送りされ、学校教育を取り巻く環境は厳しさを増していると言えるでしょう。来年度は女性委員会の廃止もあるため、家庭教育の研究と推進に向けた内容をテーマに活動していけたらと思います。



【9月 読書新聞コンクール・審査協力】

◆ 広報委員会 委員長 諏佐浩一 ◆

広報委員会では、各単Pの広報委員等を対象とした広報紙研修会を、6月17日に宮郷公民館で実施しました。昨年度はコロナ渦による制限がありましたが、今年度はコロナ前と同様の規模とすることができました。掲載方法、文字フォントの使い分け、写真の撮り方等の内容を、楽しく学びました。また、今年度も広報紙コンクールを実施【内容・読みやすさ・個性】の審査基準により、最優秀作品及び優秀作品を決定しました。たくさんの応募ありがとうございました。入賞に選ばれた学校は市PTA連合会定期総会にて表彰されます。



【6月 広報紙研修会】

【市P連広報紙コンクール結果】

〈最優秀作品〉 あずま小「あずま」 あずま中「順風」
〈優秀作品〉 茂呂小「せんだん」 南小「ヒマラヤ杉」
宮郷小「宮小PTA新聞」 境南中「みなみ」

◆ 安心安全委員会 委員長 松原陽祐 ◆

今年度の安心安全委員会では、昨今の気温上昇、夏季における猛暑日の増加を受け、昨年度からの引継ぎ事業として熱中症に関するリーフレットの作成に取り組みました。水分補給などの注意すべき点をまとめたことで、正しい熱中症の知識を身に着け、学校生活だけでなく、日常生活や、夏休み期間においても子供たちが自分自身で予防ができるようになってもらえればと考え、全校へ配布をさせてもらいました。



また、下期では次年度に向けた取り組みとしまして登下校時の安全意識を高めるために交通安全に関するリーフレットの作成を検討してきました。子供たちにもわかりやすく、また、興味を持ってもらえるような内容で考えており、次年度にバトンをつなげられればと考えております。引き続き、子供たちが安心安全に生活できるよう皆様のご協力を宜しくお願いいたします。

発行：伊勢崎市PTA連合会
委員長：諏佐浩一(殖蓮中)
委員：須賀拓真(赤堀中)
高橋一史(あずま小)
顧問：福田堅司(広瀬小)

編集：伊勢崎市PTA連合会広報委員会
前澤夢津美(南小) 町田富早江(豊受小)
前原竜太(境采女小) 横塚昌二(宮郷中)

